

インド

小企業育成事業(Ⅳ)(Ⅴ)(Ⅵ)



融資先の小企業（煉瓦工場）

〔借款概要〕

承諾額/実行額	90,000百万円 / 90,000百万円
借款契約調印	1994年1月～1997年12月
借款契約条件	金利2.3% / 2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1994年9月～1998年6月

〔事業概要〕

小企業開発銀行(SIDBI)の融資スキームを通して、小規模近代化産業部門への資金供給を行い、同部門の発展に寄与するもの。

〔評価結果〕

本事業(第4～6次、各300億円)は、SIDBIより州金融公社、産業開発公社、商業銀行等経由、小規模近代化産業に融資するものであり、1988年から91年にかけて供与された3次の円借款(計698億円)に続くものである。融資先の小企業は、繊維、機械、食品、電気・電子等、延べ82,840社に上り、資金は設備投資等のために活用された。

インドの小規模近代化産業は、製造業のうち売上高で約40%、輸出額で約45%を占めるが、資金不足が制約要因であったため、本事業は同部門における企業の新規設立や事業拡大を支援し、その発展に貢献したものと評価される。

第4～6次借款で融資された企業数は年平均で約3万社、うち新規企業数は同2.8万社に上る。また、各借款における対象企業と新規雇用者数は第4次：3.7万社 / 55万人、第5次：3.1万社 / 44万人、第6次：1.5万社 / 16万人、計115万人と大きな効果があったと推計されている。

なお、借入企業の操業率は約9割と現在も良好であり、融資先銀行からSIDBIへの回収もほぼ問題なく行われている。